

注目のイベント

※諸事情により変更や中止の場合があります。

春模様のお皿を作ろう

ヘラやスタンプでお皿に自由に模様をつけて、
爛漫の春を咲かせましょう！

作品は、講師による焼成後のお渡しになります。

日 程：3/18(土)

10:00～12:00

講 師：佐野美術館友の会陶芸部

会 場：佐野美術館講堂

定 員：12名

参加費：1,500円

※要申込、先着順

イメージ



その他のイベント

2023.1-3

乱世を駆け抜けた名刀 会期中

●1/15(日)
近くで見よう、日本刀と刀装具

●2/4(土)
講演会「武将と名刀」

2023年度 佐野美術館
日本刀初心者講座
受講生募集

日本の優れた文化である日本刀についての
理解を深め、その見方と心を学びます。



重要美術品
脇指 銘 相模国住人広光／延文三年七月日
南北朝時代 佐野美術館蔵

日 程：2023年4月～2024年3月の

毎月第1日曜日(全12回)

10:00～12:00

講 師：住麻紀(佐野美術館元学芸員)

会 場：佐野美術館講堂

対 象：日本刀を初めて勉強する方

資 格：佐野美術館賛助会

ミュージッククラブの会員であること

定 員：10名(定員に達し次第締め切り)

受講料：120,000円

※お申し込み・お問い合わせは
佐野美術館「日本刀初心者講座」係まで。

常設展示室

美濃焼の文様 【1/7(土)～2/12(日)】

桃山から江戸時代初期、美濃では都のニーズを受けて、
さまざまな文様の器が誕生しました。

本展では、描かれたモチーフの意味とともに、
ユニークな美濃焼の世界をご紹介します。



志野草文四方筒向付 桃山時代 佐野美術館蔵

主な展示作品

- 志野草文四方筒向付 桃山時代
 - 織部つるし文木瓜形筒向付 桃山時代
 - 志野草花文大皿 桃山時代
 - 赤織部柴垣文平茶碗 江戸時代前期
- 展示作品はすべて佐野美術館蔵(山本コレクション)

お気に入りの詠えて 【2/18(土)～4/2(日)】

持主の趣向で詠えられた

拵と刀剣をご紹介します。



梅花皮包鞘小サ刀拵 江戸時代 個人蔵

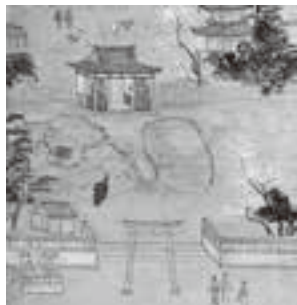
出品作品

- 梅花皮包鞘小サ刀拵 江戸時代
(短刀 銘 油小路忠家造／延文三年仲春二 南北朝時代)
 - 呂色塗合口拵 江戸時代
(短刀 銘 甲陽武田信玄所佩駿州嶋田助宗之短刀 今為片桐家之作文政
長七寸二分五厘／戌寅八月応本多繁文之需 津軽弘前住紀正賀操作之 江戸時代)
 - 丸三葉柏紋散合口拵 江戸～明治時代(短刀 銘 左／筑州口(住) 南北朝時代)
 - 小刻黒漆小サ刀拵 江戸～明治時代頃(短刀 銘 来国俊 鎌倉時代)
 - 唐革包鞘脇指拵 江戸～近代(脇指 銘 長谷部国重 南北朝時代)
- 展示作品はすべて個人蔵

三島ゆかりの作品より

展覧会出品情報

三嶋大社の境内
仁王門が建ち、
神池にうなぎが
泳いでいます



図版は部分

静岡市美術館

「東海道的美 駿河への旅」

会期 2023年2/11(土・祝)～3/26(日)

出品作品 三島市指定文化財

小沼満英《三嶋宿風俗絵屏風》

江戸時代後期(19世紀) 三島信用金庫蔵

連載 其の四十七

渡邊妙子理事長の

ひとこと
いいかしら？

徳川家康の
『駿府御分物元帳』

江戸時代初期、元和2年4月17日(1616)、徳川家康は駿府城に莫大な財産を残して、他界した。齢75歳であった。その10年前の慶長10(1605)年、家康は將軍職を秀忠に譲り、駿府城を修築して、慶長12(1607)年、駿府城に移り、霊峰富士を眺めながら、最後の仕事にとりかかった。

財産分与である。『駿府御分物帳』には、その分与が細かく記されている。昭和49年、徳川美術館において、「駿府御分物刀剣と戦国武将画像」展が開催された。その折、発行された図録に「水戸家本駿府御分物刀剣元帳について」と題する徳川義宣氏の論文により、駿府城に収蔵されていた刀剣に関する分与が広く知られることとなった。

この度、『駿府御分物帳』に記載されている刀剣についての分与先を読み取ってみたいと思う。「上々御腰物」と「上々御脇差」に記された26口には、「国宗」「笹作正宗」「しめ丸行平」「南泉一文字」「浮田志津」など超一級品の刀剣が記され、分与先は記載なしである。「中之御腰物」と「中之御脇差」の部では、「大垣正宗」「中務正宗」「分部志津」「包丁吉光」「斎村貞宗」など46口中15口は名物刀剣であり、分与先の記載のないものは、江戸將軍家であると解釈されている。分与先が記載されているのは、尾州(尾張)・水戸・駿州(のち紀州)の御三家と駿河である。刀剣の口数は、中之腰物類37口、被下物の御腰物・脇指類は121口、下之腰物32口、合わせて190口、それぞれの刀剣に御三家の名が付されている。更に、日光へ3口、おまん様御道具にも四家分与の印が記されている。家康の一族に対するこまやかな配慮が偲ばれる。

INFORMATION

さんしんギャラリー 善

休館期間中には、壁面や照明などの改修工事を行い、開所当時の真新しい展示室に生まれ変わりました。

2023年以降は、佐野美術館企画による静岡県東部・伊豆地域にゆかりの作家の展覧会を「春季2本・秋季2本」開催してまいります。展覧会の詳細につきましては、ホームページ等を通じて随時ご案内いたします。設立コンセプトである「文化芸術の発信拠点」を更に進化させ「文化芸術と地域交流の出会いの場」として地域の活性化と芸術振興に尽力してまいります。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

2023 春季1 展覧会スケジュール

津久井智子展(消しゴムはんこ) 4/1(土)～16(日)

さんしんギャラリー 善 11:00～16:30 木曜休館
〒411-0857 静岡県三島市芝本町12-3
TEL 055-991-0034 <https://www.sanshin-zen.jp/>

《Santa Maria》
2022年
作家蔵



2022年12月
リニューアル
オープン
しました

Welcome to Tully's Coffee

タリーズの1杯が満たされた
空間を演出します

タリーズコーヒー

(三島日清プラザ店)
三島市中田町9-30
日清プラザ1F

(長泉桜堤店)
長泉町桜堤1-8-15

純日本風な
寛ぎと
おもてなしの心で
お迎えいたします。

吟味を重ねた四季折々の味覚や、
織物・漆器・茶道具の美しさ、
清流・緑の風景が感じられる、
一流の旅館・料亭の心を、
澄んだ心で味わってください。

お食事処
松頼
SHOW-IN
佐野美術館敷地内
TEL055-973-2678 FAX055-976-1181 ☎ 0120-08-2648